

託児施設運用実績の件

■ 託児施設設置の目的

- 子どもがいるお父さん、お母さんにも気兼ねなく試合観戦を楽しむ環境の提供
⇒ファン層（子育て世代）の拡大。長くファミリーで応援できるリーグへ
- 誰もが自由にサッカーを楽しめる環境を作る
⇒WEリーグ理念

託児施設設置概要

設置経緯

- 女性活躍社会をけん引する存在として、WEリーグは、Jリーグやなでしこリーグには無い「託児所の確保」を参入基準として設けている。
- 産後復帰した選手だけでなく、ファン・サポーター、クラブ関係者、運営スタッフなど、WEリーグに関わる全ての人のことを考えたもの。
- **コロナ渦の影響で運用を中断していたが、第9節より運用再開。**

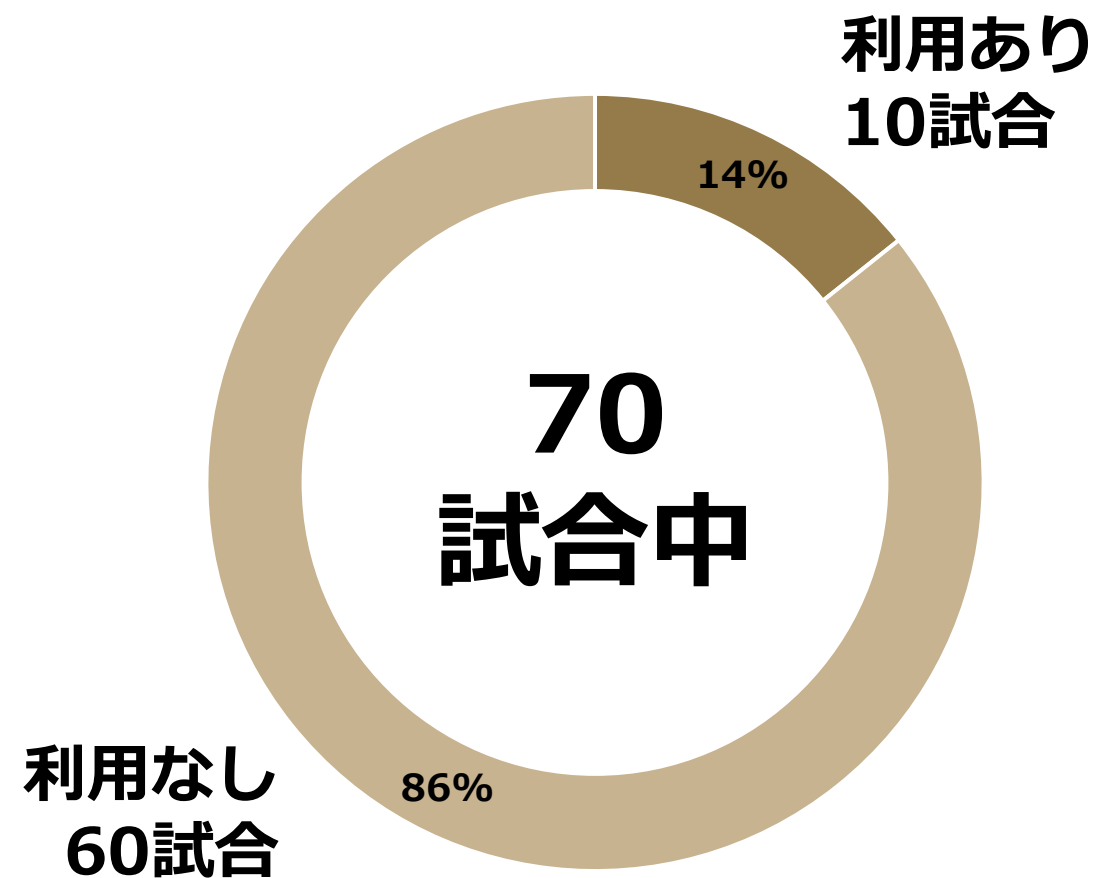
WEリーグ参入基準（3-1-4）医務室・救護室・授乳室・託児施設

- 医務室および必要な数の救護室を備えること
※ベッド・冷蔵庫・エアコン・AED、担架および頭部頸部固定用担架等を備えること
- **授乳室および託児施設を設置すること**
※必要な備品等を設置すること。
※会場ドクター／看護師を1名ずつ配置すること

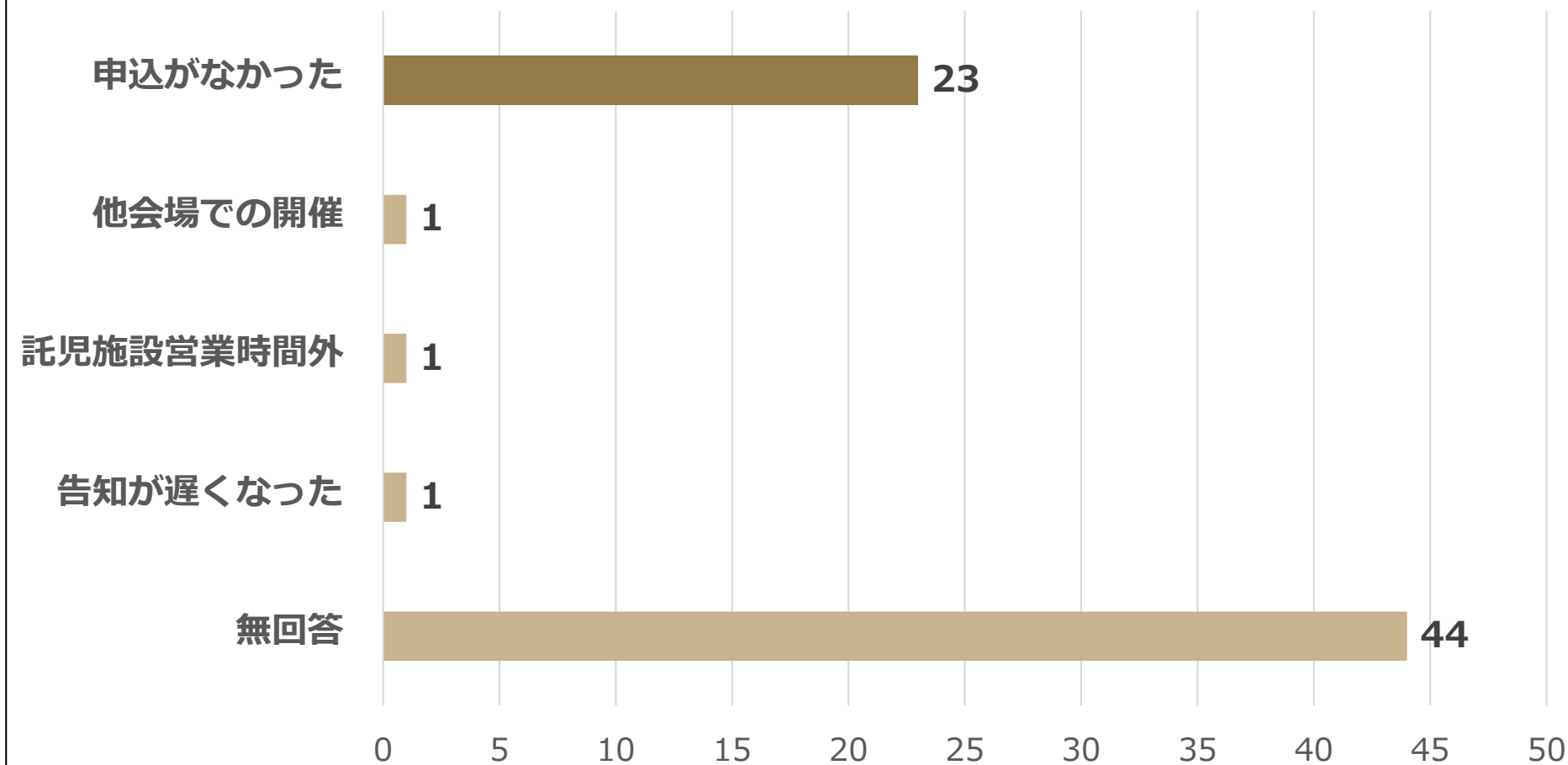
託児施設運用実績-1

第9節（3月5日）より、ホームスタジアムでの託児施設の設置義務を再開。

利用実績

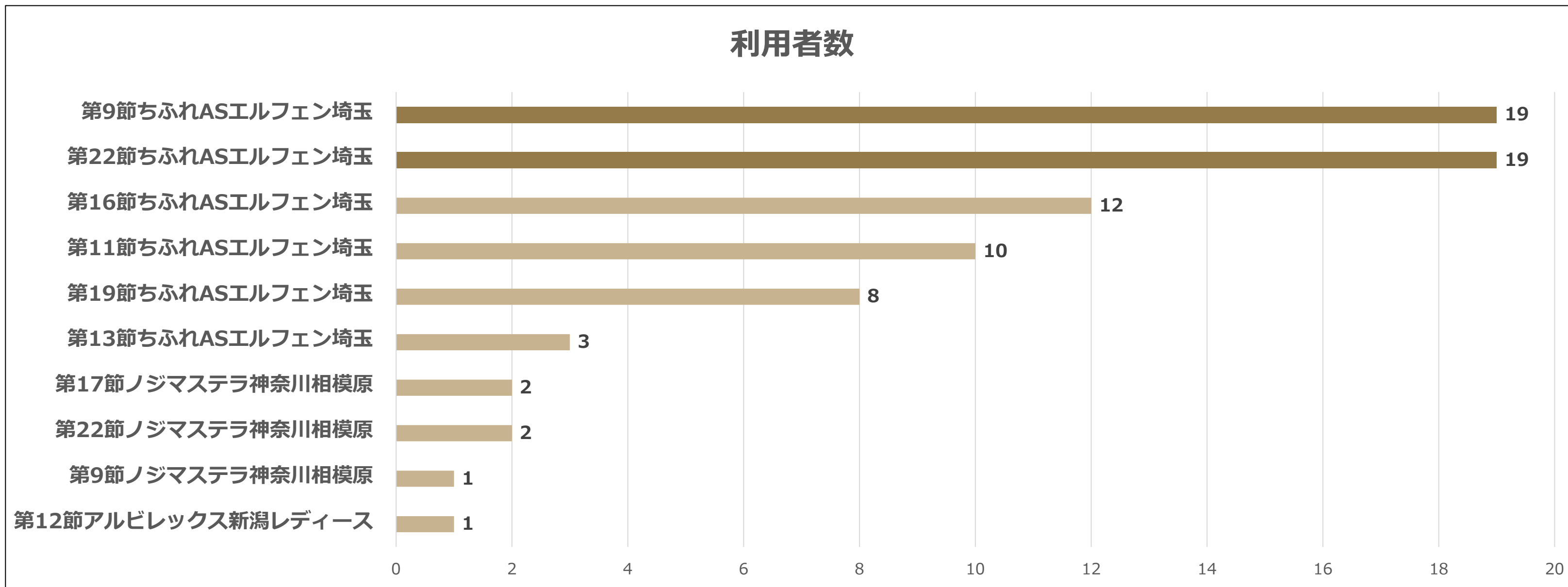


利用なしの理由



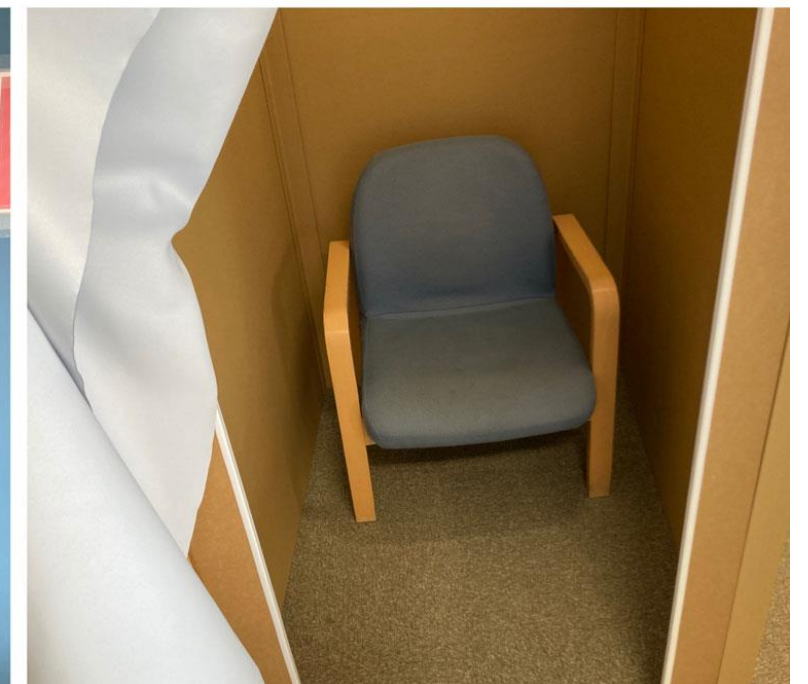
■ 託児施設運用実績-2

利用者が一番多かった試合は、ちふれASエルフェン埼玉の19人



■ ちふれASエルフェン埼玉の取り組み例-1

- **託児付き観戦シート**
観戦席と託児室が一体となった専用スカイビューボックス席
- **冷暖房完備、授乳室、おむつ替え室等完備**
- **最大5名まで利用で8,000円**
「エルフェンフレンズクラブ会員証」・「子育て支援カード」提示で5,000で利用可
- **利用時注意事項**
 - ※2歳以下のお子様の預かり不可（親御さん同伴での利用のみ）
 - ※【利用時間】12：30～16：00
 - ※食事は専用スペースのみ可



■ ちふれASエルフェン埼玉の取組み例-2

